

近頃の学校の様子をお伝えします。一日一日少しずつ、でも着実に育っていく子どもたち。



みどりの活動週間

水やり、草取り…子どもたちは草花のお世話に一生懸命です。

その成果、そして、ここ数日の暖かさもあって、花がきれいに咲いています。この花たちは卒業式で飾られ、6年生を祝福してくれます。卒業に向けた準備が始まっています。



思いを歌にこめる

卒業に向けた準備は教室でも行われていました。

6年生教室から流れてくる歌声。「高い音が難しい。」……苦労しながらも美しい合唱をめざし、練習を繰り返していました。卒業式が最高の発表会になるといいですね。



初めてののこぎり体験

4年生の図工は「のこぎりを使った工作」。板に引いた線に沿ってのこぎりで切り、それを組み合わせて作品にします。子どもたちは使い方や注意をよく聞き、すぐにのこぎりに慣れることができました。どんな作品ができるのでしょうか？



タイピングの練習

つくし学級では、動画を見ながらタイピングの基礎（指の動かし方）を学んでいました。

将来は、試験などでもキーボード入力が入り入れられます。基本ポジションからのローマ字入力に少しずつ慣れていってほしいと思います。



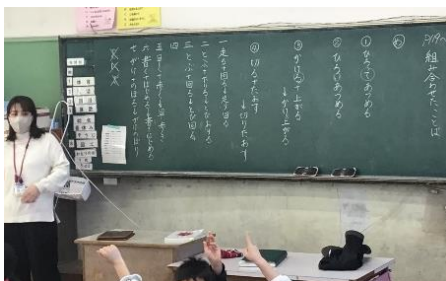
跳び箱・なわとび遊び

1年生の体育です。手前では跳び箱を2つ並べて、またぎ越し。(跳び箱に乗っかり、手で押して進む)奥では縄跳び。子どもたちは楽しみながら取り組み、ちょっとでも上手になるとすぐに報告に来てくれました。そのうれしそうなこと！



国によっていろいろ違う

3年生は調べ学習の成果を発表中。国を決めて、その自然や食べ物、名物などを調べて広用紙にまとめ、説明してくれました。この班のテーマはシンガポール。私はほとんど海外経験がありません。シンガポールってそんな国だったんですね。



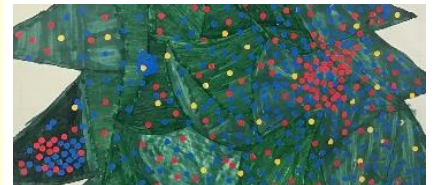
大人も勉強が必要

2年生は国語「組み合わせた言葉」の学習中。「切る + 倒す → 切り倒す」私も頭の体操だと思って、考えてみました。あれっ、なかなか急には思い浮かばない。子どもたちは手を挙げて、どんどん答えているのに。私も勉強が必要です。



丁寧に 丁寧に

毎年ミシン縫いには苦労するもの。しかし、今年の5年生は基礎を丁寧に学び、速やかにエプロン製作に入っています。地味ですが布のしつけは重要。去年までいた遠山先生もお手伝いに駆けつけ、形を崩さないように丁寧に作業していました。



廊下に貼っている「あいさつツリー」です。「いいね！」をもらおうと貼れるシールがいつの間にかビッシリ。毎日の積み重ねを感じます。



外の水槽のメダカ。冬は氷が張っていましたが、今、また元気に泳いでいます。ここにも春。